

男女共同参画社会の実現をめざして

人口減少、急速な少子高齢化、ライフスタイルの多様化などにより、私たちを取り巻く環境は大きく変化し続けています。

国においては、女性の能力を十分に発揮することが、持続可能な経済成長に不可欠として、成長戦略の中核と位置づけ、さまざまな取り組みが進められています。また地域において、男女が性別に関係なく、あらゆる場面で、能力を発揮できるよう、男女共同参画社会づくりを、その地域の実情に応じて進めていくことが、今まで以上に求められています。

南島原市では、「これからも住み続けたい 住んでみたいまち」を目指して、一人ひとりの“しあわせ”を尊重し、多様性を大事にしながら、市民と行政が一緒に未来へ歩んでいくことを、新たなまちづくりの指針として取り組むことといたしました。

このような中、平成25年3月に策定した「第2次南島原市男女共同参画計画」の終期を迎えるにあたり、これまでの取り組みを引き続き推進しつつ、新たな課題や市民のニーズに対応しながら、男女共同参画社会づくりを一層進めていくため、「**第3次南島原市男女共同参画計画 ～ハーモニープラン～**」を策定いたしました。

新たな計画では、「**男女に育てよう 笑顔あふれる 南島原**」を基本理念として、男性も女性も、互いに社会の対等な構成員として、個性を尊重し、認め合い、ともに協力し、従来の固定的な役割分担にとらわれず活き活きと活動し、みんなの笑顔があふれる社会を育てていこうという想いが込められています。

男女共同参画社会の実現のためには、行政はもとより、事業者、関係団体、そして市民の皆様お一人おひとりが、互いに協力して取り組んでいくことが大切です。どうか本計画の推進について、ご理解ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、南島原市男女共同参画推進懇話会委員の皆様をはじめ、アンケートにご協力くださった皆様や関係各位から、貴重なご意見・ご提言をいただきましたことに心から感謝申し上げます。

平成30年3月
南島原市長 松本 政博

